

地域説明会の申込時にいただいた質問等への回答（八浜中学校区）

申込時質問事項	回答
統合により、何名の教職員が市外に異動されることになりますか？	令和9年度以降の再編による教職員の市外への異動は、様々な不確定要素があるため、現時点で人数は分かりません。あくまで現時点での推計であり不確定ですが、仮に令和7年度から令和11年度までの5年間で、小学校59名 中学校30名の先生方が市外に異動となることが予想されます。
スクールバスのコースやその回数を教えてください。	現時点で想定しているバスのコースは、大崎から八浜小学校までのコースと、見石から八浜（大崎）を通過して荘内中までの2コースを想定しています。行き1便、帰り2便を想定しています。
通学路として、安全が担保出来るのですか？	通学路の変更に伴う危険箇所の再点検を行い、通学の安全対策に努めます。
スクールバスに乗り送れた時の対処について教えてください。	遅刻してスクールバスに乗り遅れた場合は、保護者の方などに送っていただくなどご家庭での対応をお願いします。
統合により、玉野市から転出される人数を何名と見込んでいますか？	統合が理由での玉野市から転出する人数は把握が困難なため、回答できません。
岡山市などの学校へ通う数をいくらくらいと見込んでいますか？	岡山市などの学校へ通う人数も把握が困難なため、回答できません。
学力テストの結果から、どこに問題があると考えられていますか？	適正規模化計画とは直接の関連がないと思われるため、回答は控えさせていただきます。
生徒児童書道展の結果からどんなことを考えておられますか？	適正規模化計画とは関連が不明なため、回答は控えさせていただきます。
バス通学になるにあたって、八浜地区はまとめてバス1本しか走らないのか？バスは何本か出るのか？(例:7時30分発の次は7時50分発等。)	人数に応じてスクールバスの台数は決定します。行き1便、帰り2便を想定しています。
帰宅時間も含めて、バスは通学・帰宅時間に何本予定なのか。	スクールバスは、行き1便、帰り2便を想定しています。
統合される小学校の距離の基準が答申では「徒歩で通学する場合の目安は小中学校ともに片道2キロ以内」に対して、今回発表された計画素案では学校間の距離で計算されているところについて学校間の距離ではなく、各家庭からの距離を基準に考えるべきではないか教えてください。また各家庭からの距離の場合1番遠いところで小学校では6キロ、中学校では10.7キロと基準を大きく上回りますが、その辺りどうお考えですか？	計画（素案）の中の学校間の距離は、地図を用いて学校間の位置関係と距離のイメージをしてもらうために付けているものです。自宅近くの公道から学校までの距離を基準として、「徒歩通学の目安は、小学校はおおむね3km以内、中学校は6km以内」としています。徒歩通学の基準以上の通学距離の児童生徒は公共交通機関又は通学用バスの利用をお願いします。（計画（案）にて、小学校の徒歩通学は3km以内から2km以内に修正しました。）
通学方法について答申では「片道2キロ以上はバス通学が可能」に対して、計画素案では3キロを超える地区からバス通を許可としていることについてなぜ2キロ以上から3キロ以上に変更したのですか？小学一年生が片道3キロの道を歩けると思いませんか？答案では通学にかかる時間は30分程度となっていますが、小学一年生の足で3キロを歩くには30分では歩けないと思いますが、その辺りどうお考えですか？	通学距離と時間について、答申のとおり実施したいの思いはありますが、バスの台数が増えると通学バスの運転手の確保が困難になると考えています。国の基準では「小学校4km以内、中学校6km以内、通学時間1時間」とされており、現在もこの基準で実施で実施されていますが、小学生の徒歩通学の基準が4km以内というのは、やや長すぎると考える反面、子どもの体力低下が懸念される中、体力づくりの観点から一定の距離を歩くことは必要であると考え、「小学校の徒歩通学は原則3km以内、中学校の徒歩又は自転車の通学範囲は原則6km以内」としたものです。片道3kmを児童が歩く時間には、40分から50分程度を見込んでいます。（計画（案）にて、小学校の徒歩通学は3km以内から2km以内に修正しました。）
少人数クラスよりは大人数の方が学べることがあるとのことですが、少人数だからこそ学べることを体験できることは沢山あります。少人数だからこそ、先生と子どもだけでなく保護者との連携も密に出来ていたと思います。メリットばかりに目を向けるのではなく、デメリット、悪い部分に対しての説明をしっかりとっていただきたいです。説明責任があると思いますので、当日の「そのご質問に関してはこれから考えて行く予定です」はなしにしてください。	大人数のデメリットとしては、 ・全教職員による各児童・生徒一人ひとりの把握が難しくなりやすい。 ・学校行事や部活動等において、個別の活動機会を設定しにくい。 ・特別教室や体育館等の施設設備の面から、小規模よりも一定の制約が生じやすい。 等が挙げられます。

地域説明会の申込時にいただいた質問等への回答（八浜中学校区）

申込時質問事項	回答
<p>通学方法について不安に感じます。 子供の足で硯井から八浜小学校、見石から荘内中学校へ、毎日安全に通えるとは思えません。子供の安全第一を考えて貰いたいです。 また、少人数の学習の良さもあると思いますので、そもそもの合併には反対です。実際娘も20人に満たない同級生でしたが、先生や上下の子供との関係性など、良い面が沢山ありました。玉野の良さとして残すべきだと思います。これからの子育て世代がわざわざ玉野に越してくるメリットが無くなります。益々人口減少に拍車がかかると思います。 今一度考えて直して貰いたいです。</p>	<p>硯井から八浜小学校までは、およそ4.4kmあるため、徒歩通学の範囲3kmを超えていることから通学バスで通うこととなります。また、見石から荘内中学校についても中学校の徒歩通学範囲6kmを超えていることから、通学バスで通うこととなります。小規模校、少人数指導の良さもありますが、これからの学校教育は、多様性を重視した教育、協働的な学びを通じ、多様な他者と関わる中で、新しい時代を生き抜くために必要な思考力、判断力、表現力、人間性等の資質、能力を育成する環境が必要です。このため、ある程度の集団規模を確保するために再編するものです。 (計画(案)にて、小学校の徒歩通学は3km以内から2km以内に修正しました。)</p>
<p>この内容は決定事項なのか？横暴すぎませんか？ 八浜見石から荘内中学校へ通うのは、いくらなんでも遠すぎて無茶です。自転車？バスで？どちらにせよ片道1時間以上はかかります。勉強、部活、受験等々、やらないといけないことで超多忙な中学生が、毎日往復2時間かけさせられるのは現実的でなく、あまりに不平等です。勉強どころではないでしょう。 通学途中の事故や台風地震時などを考えても、とても心配です。 もっと子どもファーストに、安全面・教育の質の向上の見地から検討してほしい。 八浜中はそこまで人数が少ないわけではなく、今荘内中へ編成する必要はない。地理的にも人数的にも八浜中を残し、7→4or5校ぐらいの再編が適当なのではないか。中学校が市内に3校だけというのはあまりに少なすぎです。 仮に3校になるというのなら、東見中でなく、八浜中を残すのが妥当だと思う。 逆に再編のメリットを教えてください。 部活が充実するのでしょうか？ これでは、玉野市の教育環境、子育て環境は最悪ですね。</p>	<p>計画(素案)は、決定事項ではありませんが、教育委員会としての方針を示したものになります。 八浜町見石から荘内中学校へ通うのは、スクールバスを利用することになりますが、通学時間は片道50分程度を想定しています。再編のメリットとしては、一般には、 ① 児童生徒同士の人間関係や児童生徒と教員との人間関係に配慮した学級編制ができる ② 児童生徒を多様な意見に触れさせることができる ③ 新たな人間関係を構築する力を身に付けさせることができる ④ クラス替えを契機として児童生徒が意欲を新たにすることができる ことなどがあります。また、部活動についても生徒数が多い方が選択できる種類も増えると考えています。</p>
<p>学校再編によって、どのようなメリットがあるのか？</p>	<p>再編のメリットとしては、一般には、 ① 児童生徒同士の人間関係や児童生徒と教員との人間関係に配慮した学級編制ができる ② 児童生徒を多様な意見に触れさせることができる ③ 新たな人間関係を構築する力を身に付けさせることができる ④ クラス替えを契機として児童生徒が意欲を新たにすることができる ことなどがあります。</p>
<p>学校を統合する以外の案はないのでしょうか？そもそも統合を考えている人の集まりで話を進めて公平な話が出ているのでしょうか？</p>	<p>多くの学校で小規模化が進んでおり、小規模校の良さもありますが、これ以上少なくなると小規模校の良さよりも課題の方が大きくなってくると考えられます。 玉野市の子ども達にとって、より良い教育環境とするために学校の再編を考えています。検討委員会では、各地区のPTA代表や公募委員を含めて15人のメンバーが集まり、約1年半かけて、賛否を含めて様々な意見を出し合いながら議論して答申にまとめています。 答申では、玉野市が目指す学校規模は、小学校は1学年2学級以上、中学校は1学年3学級以上が望ましいとされていることから、その規模に近づけるよう学校の再編を行うものです。</p>
<p>中学校がある位置が学区内の真ん中に位置しておらず、通学自体が大変だと思うのですが、バス通学が良くて部活動など放課後残ることもあると思うのですが、バスはピストン運行してくれるのですか？</p>	<p>スクールバスは、部活動など生徒の下校時刻に併せて2便運行する予定です。具体的には準備委員会にて検討します。</p>
<p>そもそも、学校自体を学区内の真ん中に建て替えるなどの案はないのですか？</p>	<p>学区の中心辺りに市所有の土地も無く、財政的にも厳しいため新校舎を建てる計画はありません。</p>
<p>荘内中は人数が多いのになぜ八浜と統合なのですか？</p>	<p>八浜中が1学年3学級以上となっており、その再編について、市全体の学校の配置、地理的要素（峠の有無等）を考慮した結果、荘内中と八浜中の再編としています。</p>
<p>子育てにくい政策をしているから子供が減ってるんじゃないですか？学校の統合をする前に子育て政策に力を入れたらどうですか？</p>	<p>子育て政策は実施しておりますが、引き続き対策に取り組んで参ります。</p>
<p>計画の内容についてではありませんが、荘内中学校の校長先生もしくは教頭先生に、直接学校の様子、地区の様子等をお聞き出来る機会を設けていただきたいです。いかがでしょうか？</p>	<p>荘内中学校の校長先生等から学校の様子や地域の様子を聞く機会を設けることは可能です。</p>

地域説明会の申込時にいただいた質問等への回答（八浜中学校区）

申込時質問事項	回答
再編案について、説明会以後、委員以外の意見を反映し、変更検討もあるのでしょうか？	説明会後、いただいたご意見について検討し、一部変更が必要な場合には計画（修正案）を作成することを考えています。
<p>小学校の6校は適切に思うが、中学校の3校は乱暴に感じます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校は地域の象徴であり、地域の一体感や交流の場であると思います ・地域性や文化の継承の面で若干懸念あります。 <p>この辺の意見交換はありましたでしょうか？</p>	<p>説明会資料のとおり、中学校では現時点で正職員の配置がままならない状況まで来ています。</p> <p>また、中学校は1学年3学級以上を目指す学校規模として、市内全体の学校の配置を考えて3校としています。</p> <p>なお、検討委員会では、「地域コミュニティの一つの基盤としてつないでいく学校というところで、みんなで玉野の子どもを育てる」という意見がありました。文化の継承については、「地域で支えていた祭りなどの文化的な行事なども廃れていく可能性がある。学校の問題と同時に、地域社会をどう存続させるかを平行して考えないといけないと思う」という意見がありました。</p> <p>「5人とか6人の子どもがその地域のことをつないでいくのではなく、複数の子どもが複数の地域の良さを知っていくことで、玉野全体が盛り上がっていくというような発想が大事ではないか」との意見もありました。</p>
<p>再編の検討について詳細な資料を事前に見せていただく方法はございますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人数計画は、もとより、教職員の数と総合的な人件費や運営費用の計画について再編前後の比較見たいです。 	<p>適正規模化計画の検討状況については、市HPのトップ画面「学校適正規模化計画」のアイコンから、これまで検討してきた資料を見ることが出来ますのでご参照ください。</p> <p>なお、教職員の数や人件費、運営費用については再編前後で比較した資料はありません。</p>
<p>再編についてメリットデメリットはあると思いますが、人口減に対する予算の使い方、削り方に、近年玉野市独自の行政サービス低下を感じております。</p> <p>統合に力をいれるのではなく、岡山県で全国的に成功されている市から子育て支援、学校での取り組みを学ぶ事が沢山あると思います。まずは統合しかないという考えから、どうしたら子供達が玉野市に将来戻ってきて子育てをしたい町になるか、そして他で暮らしている人達が玉野市で子育てする事に利点を感じるかを話し合ってもらいたいと思います。せつかくいいまちなのもったいないです。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>
メンバー構成に偏りはなかったのか	検討委員会のメンバーは、公募委員や各地区のPTAから推薦いただいた保護者の代表など15人に依頼しており、偏りがあったとは考えておりません。
なぜ荘内との統合になったのか	市全体の学校の配置、地理的要素（峠の有無等）を考慮した結果、荘内中と八浜中の再編としています。
最初のアンケートで八浜はまだ統合の必要性なしとなっていたのになぜ荘内との統合に確定となっているのか、なぜ統合が荘内に決まったのか、東児山田との統合の選択肢は無かったのか、荘内とでは統合ではなく吸収と捉えるのが自然ではないか	該当のアンケートについて、詳細はわかりませんが、独自に行われたものではないかと推察しています。教育委員会では、上記で述べた理由により、荘内中学校との統合としています。
素案から変更の可能性はどの程度の範囲を想定しているのか	計画（素案）は、検討委員会からの答申を受けて、教育委員会として方針を示しているものです。説明会後、いただいたご意見について検討し、一部変更が必要な場合には計画（修正案）を作成することも考えています。
書面での配布より前にホームページで記載していたのは順番が違うのでは無いか	特に直接関係のある保護者野方に情報提供するため、学校経由で紙媒体での配布をさせていただいたものです。市民に広く周知するため市HPでもお知らせしています。
八浜中学校と荘内中学校の統合について、他の中学校の統合と違い改修工事が必要となり、時期が他と異なります。改修工事の内容について、現在未定のようなので。八浜中学校と荘内中学校は他の統廃合と違い距離も離れているようです。八浜中学校の生徒数は統合後の東児中学校とあまり差が無いようです。他の統廃合と時期が違うのであれば、この時期の統廃合でなくても良いのではないのでしょうか？	市全体の学校の配置、地理的要素（峠の有無等）を考慮した結果、荘内中と八浜中の再編としています。（詳しくは説明資料のとおり）
<p>統合後も国の基準では小規模校となる学級数ですが、2年前の資料によれば、完全複式の後閑小学校を除く11校計66学級のうち、1学級の児童数が、10人未満が約9%、10～19人が約65%、20～29人が約17%学級、30～35人が約9%学級となっています。今回の素案の統廃合後の小学校4校34学級では10～19人が約30%、20～29人が約38%、30～35人が約32%となっています。学校に通う児童とその保護者からすれば、国の規模の学級数ではなく、1学級の人数が問題になります。少人数の規模の学校に指定学校の変更をして通っている児童がらすると選択肢が無くなってしまいます。10～19人の学級はすべて2学級、20～29人の学級のうち13学級中9学級が2学級。30～35人の学級11学級は全て単学級になっています。国の基準関係なしに、1学級の人数を考え直す必要があると思います。</p>	<p>小・中学校の学級編制の標準として、小学校は1学級35人、中学校は1学級40人ということが法令等で決められています。市独自で25人以下学級を実施するには、人件費など多くの予算を伴うため、関係部局との協議が必要です。また、現状では、全国的に教員の確保が大きな課題となっている状況で、人員の確保が困難なため、実施することは難しいと考えています。</p>

地域説明会の申込時にいただいた質問等への回答（八浜中学校区）

申込時質問事項	回答
<p>統廃合が決定した後に教室、バス、バスの運転手等の不足が考えられることはないでしょうか？廃校予定の学校の設備に不具合が生じた場合に修理されないなどといった問題が生じることはないでしょうか？</p>	<p>計画策定から統廃合までには少なくとも2年ありますので、決定後は速やかに教室、バス、バスの運転手等の確保に努めます。また、統廃合までの間に学校の設備に不具合が生じた場合、必要な修理は引き続き行います。</p>
<p>このような大切な問題が、さしたる説明も、意見集約もなく、急に決められていることに驚いています。なぜ、こんなに急いで進めているのですか？</p>	<p>児童生徒数が減少する中で、学校の適正規模化の検討は令和3年に市役所内に未来の学校づくりプロジェクトチームを設置したところからスタートしています。 この3年余りの間には、学校適正規模化計画（草案）を作成して地域説明会を開催したり、適正規模化に関するアンケート調査を行ったり、また各地区PTA代表や公募委員等で構成する適正規模・適正配置検討委員会を設置して1年半にわたり協議を重ねてきました。 計画（素案）は、検討委員会からの答申を受けて作成したのですが、今後10年間の内に小学校14校中7校で複式学級化が見込まれている状況を踏まえ、早急に解決すべき課題として現在進めているところです。</p>
<p>学校からは、この説明会のお知らせが来ましたが、保護者のみならず、地域全体の問題だと思います。回覧板等で地域全体へもお知らせして意見を聞くべきだと思います。</p>	<p>地域説明会は、市民全体に対して、広報たまの9月号に関連記事を書けるとともに、市HPにも掲載して周知を行っています。また、今後、市民から広く意見を聴くためのパブリックコメントも行う予定にしています。</p>
<p>荘内と合併になるなら、宇野中学校を希望します。通学費用は負担してもらえますか</p>	<p>指定学校以外のところに指定学校の変更が許可されて、通学する場合の費用については保護者負担となります。</p>
<p>再編後の東児中学校より八浜だけでの人数の方が多思うが、八浜が荘内中学校にいかなければいけないのか</p>	<p>市全体の学校の配置、地理的要素（峠の有無等）を考慮した結果、荘内中と八浜中の再編としています。（詳しくは説明資料のとおり）</p>
<p>部活動をさせた場合帰りのバスは出るのか。夏休みは？</p>	<p>スクールバスは、部活動など生徒の下校時刻に併せて運行する予定です。夏休みなどの長期休業日にもスクールバスの運行を考えていますが、部活動の地域移行の動きも注視しながら準備委員会にて検討します。</p>
<p>子どもが中学生になる頃には仕事時間を増やそうと考えているため、子どもが朝一人で準備して出るとことは考えられるがスクールバスに乗り遅れてしまった場合はどうなるのか。遅刻時スクールバス等出ない場合は自力でタクシーや徒歩、自転車で行かなければならないのか。自力の場合距離が遠いのは不登校の原因にもなりえるのでは？やむを得ない場合はリモート等対応してもらえるのか？</p>	<p>遅刻してスクールバスに乗り遅れた場合は、保護者の方などに送っていただくなどご家庭での対応をお願いします。不登校の原因については、本人・学校・家庭に関わる様々な要因がありますので、登校距離の長さのみが不登校の原因となるとは考えていません。子どもたちが「学校に来たい」と思えるような学校づくりに努めて参ります。リモートの対応については、現在、不登校や、感染症等でやむを得ず学校に登校できない場合にリモートで対応する体制は整っていますので、学校と相談していただくこととなります。</p>
<p>八浜からなら宇野のほうが距離的にも近く路線バスも走っているため遅刻した場合ICOCA等持たせておけば自力でも登校できるのではないのか</p>	<p>繰り返しになりますが、市全体の学校の配置、地理的要素（峠の有無等）を考慮した結果、宇野中との再編ではなく、荘内中との再編としています。</p>
<p>私自身、小学校も中学校も近いのでこの地区に引っ越しを決めたが、学校が近くないもしくは登校が不便なことは子育て世代が引っ越しづらい原因になるのではないのか？</p>	<p>市として、子育て政策や地域の魅力化に一層取り組むことで、子育て世代が住みやすい環境づくりに努めたいと考えています。また、市全体においても暮らしやすいまちづくりを進めて参ります。</p>
<p>素案と答申がかなり違っている部分があります。例えば「答申では2kmなの、素案では3kmまでは、徒歩。それより遠いとスクールバスに乗れます。」となっています。なぜ、変更になったのか、その議論は誰がいつ、何回協議したのか、議事録はあるのか、お示しください。</p>	<p>通学距離については、答申では「徒歩で通学する距離の目安は、小中学校共に片道概ね2km以内が良い」とされており、そのとおり実施したいとの思いはありますが、バスの台数が増えると通学バスの運転手の確保が困難となるため、実現は難しいと考えています。また、小学校の徒歩通学の国の基準が4km以内というのは、やや長すぎると思われる反面、子どもの体力低下が懸念される中、体力づくりの観点から一定の距離を歩くことは必要であると考え、「小学校の徒歩通学は原則3km以内、中学校の徒歩又は自転車の通学範囲は原則6km以内」としたものです。その議論については、答申を受けてから今年2月から5月にかけて未来の学校づくりプロジェクトチーム会議において、数回協議しております。議事録については、内部の会議のためありません。（計画（案）にて、小学校の徒歩通学は3km以内から2km以内に修正しました。）</p>

地域説明会の申込時にいただいた質問等への回答（八浜中学校区）

申込時質問事項	回答
<p>「来年度の入学時点から統合予定の学校に指定学校を変更しようかと考えている。締め切りが11月8日だが、さらに延長できないか」との質問に、回答では、「通常、令和7年度新入学児童生徒の指定学校変更の申請は、9月末を締め切りしていますが、学校再編の動き等に伴う指定校変更の申請については、11月8日までに締め切りを延長しています。申請期間の再延長については、次年度の学級再編等に関わることから難しいため、熟慮の上、申請を行うようにしてください。」とあります。</p> <p>現在の6年生は、中2から中3になるときに中学校が統廃合されます。11月8日に延長して下さる配慮はありがたいです。しかし、素案の段階で指定学校変更を決断するのは、児童や家庭の大きな負担です。2025年6月議会で決定されてから3年後（R10年度）に中学校を統廃合するとすれば、このような悩みは緩和されると思います。R10年度になれば、現6年生は学区の中学校で3年間過ごすことができます。素案ではR9年度に統廃合をしますが、R10年度以降に延期される可能性はないのでしょうか。</p>	<p>計画（素案）は確定したものではありませんが、検討委員会で1年半協議してまとめた答申を受けて、教育委員会が作成した方針になります。検討委員会の答申では、「令和9年4月の統合を目指し、速やかに市内全体一斉に統合準備に着手することが望ましい」とされており、生徒数が減少しているなかで、この計画を3月末に策定して、その実現に向けて取り組んでいきたいと考えております。</p>
<p>なぜ、一人1回の参加なのですか。全市的な問題であるのでそれぞれの地区の統廃合の状況を知りたいです。また、八浜中学校区は、統合先の荘内中学校区の説明も聞きたいと思うのが自然です。説明会なので、聴くだけの方が多と思います。複数回の参加も認めることは可能でしょうか。</p>	<p>地域説明会は、各中学校区ごとに開催し、その地域の中学校、小学校の再編内容について説明します。その地域の学校に通う児童生徒の保護者や地域住民の方を対象に、多くの方から意見を聞くため、参加は原則1人1回のみとしています。なお、各説明会での資料や議事録の概要は、開催日以降に市のホームページに公開を予定していますので、そちらを参考にしてください。</p>
<p>統廃合に関する責任の所在は市教委だけでなく、市全体にあるものだと思います。なぜなら、統廃合は地域の衰退に直結するからです。地域の存続を考えた場合、それぞれの課、部署が連携して素案を考えられたのでしょうか。また、今後修正を加える場合も、市教委以外の課・部署との連携はあるのでしょうか。</p>	<p>計画（素案）の作成では、未来の学校づくりプロジェクトチームにおいて、教育委員会だけでなく、市長部局のまちづくりや、公共交通、財政、子育てに関係する部署と連携して会議を開いて検討しています。</p>
<p>今、少人数で自分の活躍の場を一人ひとりの子ども達が持ち、楽しく学校生活を送っています。1クラスの人数が多くなると、一人の発言や活動の場が少なくなります。</p> <p>統廃合してほしくないのですが、素案を何度読んでも必要性が読み取れませんでした。必要性について自分の子どもがいると考えてお答えください。</p> <p>また、統廃合の時期が早急過ぎだと思います。</p> <p>統廃合ありきではないのでしょうか？今後児童生徒数がどう変化するか分からないのにこの5年間で、小中全ての学校を変えてしまうのではなく、本当に困ったら考える様になりませんか？</p>	<p>令和6年度時点で、本市の児童生徒数はピーク時の昭和57年度から約7割減少しています。</p> <p>ほとんどの学校で全学年単学級となっており、数年後には複式学級を編成する学校の増加が予測されているなかで、これからの新たな時代に求められる教育環境を整えるためには、一定規模の集団が必要となることから学校の再編を進めています。</p> <p>小規模校・少人数指導の良さもありますが、特に複式学級が生じるほどの過小規模校については、小規模校の良さよりも課題の方が大きくなると考えています。</p>